



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 練習艦かしま体験航海へ案内

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は、5月8日（水）に海上自衛隊横須賀基地から東京の晴海埠頭間で実施された練習艦かしま体験航海へ4名の参加者を案内した。

本体験航海は、乗組員の家族や募集対象者を対象に実施されたものである。

当日は風もなく絶好の航海日和となった。

東京湾をゆっくりとクルーズしながら、概要説明、艦内見学が実施され、参加者からは、「年齢の近い隊員と話しができるのも好感が持てた。」「想像以上に大きくてびっくりした。」「との微笑ましい感想が上がった。

自衛隊千葉地方協力本部は、引き続き各種イベント等を通じて、多くの人に自衛隊の魅力ややりがいを発信していくとともに募集基盤の拡充に努めていく。



自衛隊千葉地方協力本部

大学薬学部学生の自衛隊中央病院研修を実施

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は5月16日（木）、自衛隊中央病院の支援を受け、大学薬学部学生6名に対して「自衛隊中央病院研修」を実施した。

本研修では、日本大学、東邦大学及び千葉科学大学に在学する5～6年生に対して、自衛隊の衛生業務及び薬剤官の職務への理解促進と薬剤科幹部候補生志願者獲得のため、病院概要説明、施設見学及び陸海空自衛隊の若手薬剤官との懇談を実施した。

施設見学においては、実際に薬剤官が勤務する事務室や調剤室などを見学するとともに、屋上へリポートを見学することができ、都心部を一望できる景色に感嘆の声を上げていた。

また、陸海空自衛隊の若手薬剤官との懇談では、病院側の配慮により、千葉県出身及び参加者と同じ大学の出身者など、薬剤官として採用されてから2～3年目の若手薬剤官との懇談の場が設けられ、同世代ということもあって懇談の場が大いに盛り上がった。

参加者からは、「より一層自衛隊の薬剤官に興味が増えた。」「薬剤官を志すことに決めた。」などの反応があり、本研修の重要性を強く感じる事ができた。

